

会 議 報 告 書

会 議 名	令和 8 年度 食育推進会議
日 時	令和 8 年 7 月 6 日 18 時 30 分～19 時 30 分
場 所	宇和島市役所 地下会議室
参 加 者	委員 清岡博士、中尾美鈴、久保田紀江、畠山大右、谷口静子、井関恭子、三好綾、 宮本輝樹、若宮里美、猪野ユカリ 事務局 富永保険健康課長、保険健康課
要 旨	1. 開会挨拶 富永保険健康課長 2. 委員紹介 各委員より自己紹介 3. 会長選任 会長：清岡委員（委員互選により選任） 副会長：井関委員 4. 協議事項 (1) 宇和島市食育プラン[第 4 次]について ・ 基本理念について ・ 計画の推進に向けて ・ 宇和島市の食をめぐる現状と問題 (2) 令和 7 年度の取組報告 1. 食育関係課の取組 農林課：みかんの食育推進事業、宇和島市産業まつり 水産課：魚食普及事業 生活環境課：ダンボールコンポスト出前講座、食品ロス削減に向けた活動 生涯学習課：地区公民館での学級・講座 こども家庭課：給食や食育だよりでの情報発信、うわじま食育かるたの配布 地場産物食育推進事業、環境を意識した食育活動、栽培活動 学校：食に関する指導の教材作成、児童・生徒会・委員会活動 小児生活習慣病予防健診事後指導、全国学校給食週間での献立 特色ある献立、地場産物活用の献立、郷土料理の献立 保険健康課：小児生活習慣病予防事業、高血圧対策 食生活改善推進協議会の活動、食育フェスタの開催 2. 食育連絡会の取組 ・ 重点目標における取組 ・ 食育の周知活動 ・ 元気うわじまサポートバンクの運用促進 ・ 会議の開催（年 2 回） ～質疑応答・意見交換～ 委員：宇和島は全国的に見ても高血圧の人が多いと思うが、その中でも津島地区の高血圧者が多い原因は分かっているのか。味が濃いものを食べている等、食生活は関係しているのか。 事務局：愛媛県、宇和島市共に、高血圧の人が多いが、特定健診の結果、特に津島に高血圧の人が多かった。なぜ津島に高血圧者が多いのか、把握もあり、3 年間津島地区に重点的に介入して検証を行った。令和 5.6.7 年度と介入し、その評価から今年度は活動を全市に広げた。津島介入の結果としては、Ⅲ度高血圧の人がわずかに減少した。食調査をしたり、津島内のスーパーの減塩商品を調査したり、減塩弁当の提供店の開拓も行ったが、津島は市内他の地域と比べて味が濃いというはっきりとしたデータは出てきていない。

進行 : 宇和島市食育プランのアンケートを見ていると、「地元食材の利用」に対する意識が低く、残念な結果になっている。この原因は何か。値段が安ければいい、産地はどこでも良いよ、という考えが原因か？

事務局 : 産直市などに行けば新鮮なものが安く手に入るが、忙しくそういった産直市で食材を手に入れる時間がない、スーパーでまとめて買い、かつ出来れば安いものを手に入れたいというのが、今の働き世代の考えではないかと考える。

進行 : 地元にあるスーパーは、大量に仕入れて出来るだけ安く販売をしようとしていると思うが、市が法的なところで、スーパーに地場産物の食材を置くように交渉をしているのか。

事務局 : 協定を結んでいるスーパーには減塩商品を置いてもらうなどの協力はしてもらっているが、地場産物を置いてもらう等の協力はなかなか踏み込んでいない。

委員 : スーパーによっては地元の野菜を置いてはいるが、仕事帰りに寄ると地場産物の野菜はほぼ売り切れている。魚関係も一括で仕入れているため、地元の魚が入るのは難しい。大手になるほど地元食材を置くのは難しい。大手の企業が一括仕入れをしているため、周りもそこに入っていくのは難しいところがある。

委員 : きさいや広場の産直市「みなみくん」も、新鮮な地元野菜は午前中には売り切れていることが多く、買ってもらいたい若いお母さんが買いに行ける時間には既に商品がない。

進行 : 地元の食材を買うようにしよう。

(3) 令和8年度取組について（イチオシの取組）

農林課：みかんの食育推進事業、宇和島市産業まつり

水産課：魚食普及協議会と連携した魚食普及

生活環境課：飲食店を対象に持ち帰り容器購入費の補助、フードドライブ実施団体にイベント運営費等を補助

こども家庭課：毎月の食育便りで食や健康についての情報提供、赤黄緑3色食品群の活用を今一度周知、ダンボールコンポストの出前講座の実施、地場産物食育推進事業、郷土料理や地元食材を取り入れた給食の提供、麦みそ作りの園児体験

学校教育課：規則正しい生活リズムを身につけるため、家庭生活習慣カード（仮）の実施、三間・吉田校区の小学校においてSDGs教育の推進業務の実施

学校養護研究委員会：児童生徒会・委員会活動、家庭との連携、小児生活習慣予防検診事後指導、保健便り・HP・校内掲示での啓発、食に関する指導、給食主任・栄養教諭等と協力して実施

学校栄養士：早寝早起き朝ごはんの継続的な啓発、様々な機会での食に関する指導、食に関する指導教材の作成、宇和島市内統一献立の実施、食材や給食に関わる人への感謝の気持ちの育成、個々に配慮の上、残さず食べるよう指導、宇和島の食材を積極的に取り入れた献立の作成、郷土料理を取り入れる、全国学校給食週間に特色のある学校給食の取組

生涯学習課：地区公民館での学級や講座、家庭教育支援事業子育て学習会での食育の講座

保険健康課：プレコンセプションケアの普及・啓発、栄養バランスのよい朝食の普及啓発、野菜摂取啓発

食生活改善推進協議会：高血圧対策とプレコンセプションケア

高校生へ「野菜たっぷり塩ちょっぴり弁当」の配布

食育連絡会：重点的取組

- ・「栄養バランスのよい朝食の摂取啓発」
- ・「野菜摂取啓発」

～質疑応答・意見交換～

進行 : 中学生の健康診断の結果から、既に生活習慣病になっている生徒がいるが、高校生においてはデータをとっているのか。

事務局 : 高校生はデータをとっていない。

進行 : 高校生もまだ宇和島市民のため、連携を密にさせていただいて把握してもらえたらいい。

- 委員：スーパーでの地場産物の販売コーナーが縮小傾向にある。それを市からお願いし、コーナーを広げてもらうのはどうか。0を1にするのは大変だが、既にあるコーナーの商品の数を増やしたり、縮小傾向にあるものを努力して広げることには出来ると思う。もしそれを取り組みたいのであれば、やる価値はあるのではないか。
- 委員：食育プランのアンケートにある「間食をとる」というのは、どのくらいとったら間食をとったということにしているのか。
- 事務局：夕食を食べた後に、何かしらのお菓子や水・お茶以外の甘い飲み物をとっていれば間食としている。
- 委員：三間校区、吉田校区のSDG s 教育推進業務の実施というのは、具体的に何をしようと考えているのか。
- 事務局：SDG s 教育推進業務として、令和7年度は水産業をテーマに、身近な企業「くら寿司」のSDG s の取組を題材とした。児童が出張授業やグループワークを通じて、実施後SDG s を意識した行動変容につなげることを目的として実施している。令和8年度も他の企業で実施予定である。
- 委員：最近災害が多いが、防災食についてどう考えているか。
- 事務局：ポリ袋で作る防災食「ポリ袋クッキング」を食生活改善推進協議会さんと共同でレシピを作成し、訓練などで活用してもらうようにしている。また、公民館などで食生活改善推進協議会さんに依頼があったとき、入ってもらって作ったりしている。
- 委員：生活環境課から持ち帰り容器購入費の補助の話をもらったときは、事業者と一緒に取り組めることとして、案内を受けた後すぐ情報提供をした。総会や懇親会では、司会から「ご飯をしっかり食べてから移動してください」というアナウンスはしている。
- 委員：保育園や幼稚園などが、防災について小さい時期から子どもたちに行っている取組にはどんなものがあるのか、少し大きい子どもと一緒にポリ袋クッキングをしたり保護者に対してしていることなど、何があるのかなと思った。
地元食材の利用については、お店によっては17時ぐらいから商品を撤去し、翌朝新しいものを店頭に並べるという方針もある。古いものは絶対に売らないというシステムや細かい指導をしているところもある。地産地消は「新鮮なもので、出来るだけ農薬を使わない」を頑張っているが、そうすると綺麗な形の野菜を作るのはなかなか難しい。食生活改善推進員も出来るだけ地場産物に力を入れている。小学校は自校で栽培をしているところも多くあり、三間はつるむらさきを押している。学校で栽培をしようとしているが、学校の授業や行事もあり、なかなか栽培が難しい。
- 委員：イチオシ事業とあるが、新規事業なのか既存の事業なのかが分からないため、今年度特にどこに力を入れているのか分かりにくい。表記の仕方を工夫する。
食育プラン 重点目標「健康を意識した食生活を送る」
→地産地消について食べる側が意識しているか、だけの評価ではなく、地場産物を置く店が増えてきた、ということを示すと環境調整の役割で、保険健康課だけでなく農林課なども協力して出来ることではないか。幼児期から高齢者まで、幅広く食育プログラムを立てることは生活習慣病予防に大きく貢献しているなどと思った。
食育プラン 重点目標「食文化を大切に継承する」
→医療会議によく参加するが、看護師が今足りていない。宇和島に来てもらうため、宇和島の良さを伝えたい。宇和島にはたくさん美味しいものがあるということについて広く活動してもらいたいと思っている。
5. その他
- 事務局：・来年度の食育推進会議も今の時期に開催する予定。
・任期改選については年度初めに連絡する。
・昨年度の推進会議で、この会に教育関係者を入れたらどうかという意見があった。令和9年度の委員改選の時から教育委員会に委員を依頼する予定で計画している。

閉会